

【参考(1)－⑤】

一次エネルギー消費算定プログラム（モデル建物法）

WEBプログラム計算結果出力1－1

省エネルギー基準 モデル建物法による評価結果(非住宅建築物)

プログラムのバージョン 試用版

1. 計算結果及び評価結果

(1) 建築物の名称	A事務所	
(2) 床面積	400.00	
(3) 省エネ地域区分 / 年間日射地域区分	1地域	
(4) 建物用途	事務所等	
(5) 評価結果		
年間熱負荷係数 (BPIm)	0.96	各設備毎の評価結果が確認できます。 ※基準値は「1.0」以下
一次エネルギー消費量 (BEIm)	0.79	
空調調和設備 (BEIm/AG)	0.73	
機械換気設備 (BEIm/V)	1.19	
照明設備 (BEIm/L)	1.35	
給湯設備 (BEIm/HW)	0.00	
昇降機 (BEIm/EV)	0.00	
(6) 判定	BEIm ≤ 1.00	達成

評価結果が確認できます。
※基準値は「1.0」以下

2. 当該建築物の仕様

(1) 外皮の仕様

外皮項目	外皮の仕様					
A. 建築計画	階数 / 階高の合計	2階 / 7.0m				
	非空調コア部の方位	西				
	建物の外周長さ	60.0m (そのうち、非空調コア部長さ 16.0m)				
B. 外壁仕様	外壁面積	北側 136.00m ²	東側 66.00m ²	南側 120.00m ²	西側 66.00m ²	
		屋根 200.00m ²		外気に接する床 0.00m ²		
	平均熱貫流率	外壁 0.52W/(m ² K)		屋根 0.36W/(m ² K)		
C. 窓仕様		外気に接する床 0.00W/(m ² K)				
	窓面積	北側 4.00m ²	東側 4.00m ²	南側 20.00m ²	西側 4.00m ²	屋根面 0.00m ²
	平均熱貫流率	外壁 1.58W/(m ² K)		屋根面 0.00W/(m ² K)		
	平均日射熱取得率	外壁 0.390		屋根面 0.000		

(2) 空調調和設備の仕様

設備項目	設備の仕様	
A. 熱源	熱源機種(冷房)	パッケージ型エアコンディショナ(電気式)
	熱源平均COP(冷房)※	1.12
	熱源機種(暖房)	パッケージ型エアコンディショナ(電気式)
	熱源平均COP(暖房)※	1.31
B. 外気処理	全熱交換器	有(バイパス機能なし)
	外気カット制御	無

※一次エネルギー換算

「様式出力」をクリックするとこの様式がPDFで出力されます。
※省エネ届出にはこの様式を添付願います。

次ページに続く

WEBプログラム計算結果出力1-2

(3) 機械換気設備の仕様

室用途		設備の仕様
A. 機械室	換気方式	第一種換気
	電動機出力	全圧損失 200 Pa
	高効率電動機の有無	無
	送風量制御の有無	無
B. 便所	換気方式	第二種または第三種換気
	電動機出力	全圧損失 200 Pa
	高効率電動機の有無	無
	送風量制御の有無	無
C. 駐車場	換気方式	第一種換気
	電動機出力	指定しない
	高効率電動機の有無	無
	送風量制御の有無	無
D. 厨房	換気方式	第一種換気
	電動機出力	指定しない
	高効率電動機の有無	無
	送風量制御の有無	無

(4) 照明設備の仕様

室用途		設備の仕様
A. 事務室	床面積あたりの消費電力	22.35 W/m ²
	制御の有無	在室検知制御: 無
		初期照度補正制御: 有
		自動点滅制御: 無
	タイムスケジュール制御: 無	
	昼光連動調光制御: 無	
	照度調整調光制御: 無	

(5) 給湯設備の仕様

用途		設備の仕様
A. 洗面所・手洗い	熱源効率	0.37 W/m ²
	配管保温仕様	保温仕様2または3
	節湯器具	自動給湯栓
B. 食堂	熱源効率	0.30 W/m ²
	配管保温仕様	裸管
	節湯器具	無

(6) 昇降機の仕様

設備項目		設備の仕様
A. 制御方式	速度制御方式	交流帰還制御等

WEBプログラム計算結果出力1-3

(7) 太陽光発電設備の仕様

設備項目		設備の仕様
A. パネル	面数	
B. パネル1	アレイシステム容量	
	アレイの種類	
	アレイの設置方式	
	パネルの設置方位角	
C. パネル2	パネルの設置傾斜角	
	アレイシステム容量	
	アレイの種類	
	アレイの設置方式	
D. パネル3	パネルの設置方位角	
	パネルの設置傾斜角	
	アレイシステム容量	
	アレイの種類	
E. パネル4	アレイの設置方式	
	パネルの設置方位角	
	パネルの設置傾斜角	
	アレイシステム容量	